

# 津久戸幼稚園の魅力を在園児の保護者に聞いてみました♪

## ●園を選んだ理由

- ・小学校併設であること
- ・自由保育であること
- ・自宅から近いこと
- ・水遊びが多いこと
- ・園庭だけでなく、校庭も使えて設備が充実していること



## ●実際に通って見て良かったこと

### 小学校に必要な土台を作る、自由保育のところ

園内を見ていると、自由遊びの時間に先生方が忙しくされている様子をよく見かけますが、先生方が決めたものを教えるより、子どもたちが主体となって子どもたちがやりたいことを追求させてくれる方が大変ということが、見ていてわかります。

区立幼稚園では、小学校にあがる前のこの大事な幼児期に、自分の好きなことをとことん追求する経験をたくさんさせてくれ、子どもたちの集中力や興味の幅をぐんぐん伸ばしてくれます。

この経験が、小学校入学後の机に座って授業を受ける際の学びに向かう力を育ててくださっていると感じました。

素晴らしい幼稚園に巡り会えて本当に良かったと思っています。



### 小学校併設園であり、子どもにとって入学がスムーズだったこと

小学校入学は子どもにとって、ただ通う先が違うだけではなく、毎日が一变します。

先生方はスムーズに子どもたちが入学できるよう、小学校の先生方と繰り返し話し合いをし、アップデートして幼稚園に通う間に必要な指導をさせていただきます。

例えば、年長時には、実際の授業を見学したり、体験給食があったりします。

また、幼稚園から一緒に友達だけでなく、いつも話しかけてくれた園長先生が校長先生というのは、子どもにとって大きな安心感があるようです。

また、休み時間などに、幼稚園の先生方が話しかけてくださっているようで、ちょっとした言葉かけでも子どもは嬉しいようです。



## 友達同士のトラブルを子どもたちが納得するまで話し合う場を設けてくれること

津久戸幼稚園卒業生の子どもが小学校入学後に、クラスで友達とトラブルがあった際に、幼稚園で話し合うことの重要性を教えてもらったから、相手の言い分を聞こうと思ったと話していました。

小学校入学後は、クラスの人数が増え、色々な友達と話し合いをします。

幼稚園の間に、先生がしっかりみてくださる保育の中で、友達との関わり方を教わったことで、その子のその後の人間関係、付き合い方の土台を作ってくれているのだと感じました。



## 保育内容は子どもたちが決める！ゴールに向かって自分で考え自立を促してくれること

集大成でもある年長のクラスは、運動会のダンスや学芸会の内容など自分たちで決めます。

劇の話の内容まで全部オリジナルで子どもたちが作るので、劇当日はなかなかない話の構成で、笑いもありとっても面白いです。



先生方は、例えばこの日に展覧会がある、今日は何をする？と子どもたちに問いかけます。

紙と鉛筆を渡し、子どもたちは必要な材料を絵など交えて書き出し、準備します。

目標の日だけ伝えて、子どもたちで1から作り上げるのです。

カレーパーティーの準備の際は、子どもたちにカレーを作るには何が必要か問いかけ、「出てきた材料に自分たちで育てたジャガイモ、ニンジンはあるが、他のカレー粉や肉はどうする？」「スーパーで買う！」という子どもたちの答えに、実際に子どもたちとスーパーで買い物に行ってくれました。

子どもたちのやりたい事に、先生方は全力で答えてくださります。



## 問題解決力を伸ばし、自分で考える子を育てる指導方法であること

先生方はいつも子どもたちに対し、「どうしたらいいと思う？」と繰り返し問いかけてくれます。

答えを教えるのではなく、何か問題が直面したときに、子どもたちに考えさせ、納得して決める経験をたくさんさせてくれます。そういった経験の積み重ねから自分で考える子が育つと感じました。

## 先生方は子ども一人一人をみて、個人の性格に合った指導をしてくれること

先生方は、いつも保護者の私たちに、「おうちであったことでも何でも相談してください」と言ってくれます。家庭と幼稚園でしっかり連携して、その子どもに合わせた指導をしてくれるので、子どもも受け止めやすく、のびのび成長していると実感しています。